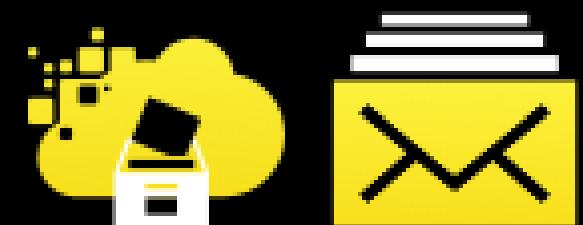




# Arcserve Email Archiving Arcserve Email Archiving Cloud ライセンスガイド

2020/06 (Rev: 2.0)





# 目次

## I. Arcserve Email Archiving 編

1. ライセンス ルール
2. 価格
3. ライセンス アクティベーション
4. 良くあるご質問と回答

## II. Arcserve Email Archiving Cloud 編

1. ライセンス ルール
2. 価格
3. 良くあるご質問と回答
4. 過去メールを取込む際のストレージ容量について

## III. 用語集





# I. Arcserve Email Archiving 編

## 1. ライセンス ルール (1)

送信元アドレスで、且つアーカイブ対象とする **メールボックス数** 分のライセンスが必要です

Exchange Server  
Microsoft 365 / G Suite  
Postfix



メールサーバ

アーカイブ

Arcserve Email Archiving



例) 1,000 メールボックスの送受信メールをアーカイブ対象とする場合、1,000 ライセンスが必要



# I. Arcserve Email Archiving 編

## 1. ライセンス ルール (2)

- 必要な「メールボックス数」は、「送信」メールをアーカイブする「メール アカウントの数」を指します。
  - 過去メールのアーカイブは、その合計サイズに関係なくライセンス不要です
    - ▷ 退職者のライセンス割り当てを解除しても、過去メールをポリシーに従い保持できます
  - メールボックスを持たないグループアドレスはライセンス不要です
- Arcserve Email Archiving のバックアップには Arcserve UDP Advanced Edition 以上の Linux サーバ向け ライセンスが別途必要です。  
Arcserve UDP ライセンスについての詳細は、以下URLを参照してください  
<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/>



# I. Arcserve Email Archiving 編

## 2. 価格(1)

### 新規購入ライセンス価格

※ライセンスとメンテナンスの合計価格(税別)を掲載しています。

メール ボックス数	メンテナンス 期間 ※1	サブスクリプション		ライセンス プログラム	
		価格 (税別) ※2	1メール ボックス当り	価格 (税別)	1メール ボックス当り
50	1年	¥170,000	¥3,400	¥389,000	¥7,780
	3年	¥457,000	¥9,140	¥499,000	¥9,980
100	1年	¥305,000	¥3,050	¥692,000	¥6,920
	3年	¥823,000	¥8,230	¥888,000	¥8,880
500	1年	¥1,100,000	¥2,200	¥2,463,000	¥4,926
	3年	¥2,970,000	¥5,940	¥3,161,000	¥6,322
1,000	1年	¥1,692,000	¥1,692	¥3,802,000	¥3,802
	3年	¥4,569,000	¥4,569	¥4,879,000	¥4,879

※1: メンテナンスには契約期間中の無償アップグレード権とテクニカル サポート(平日9:00-17:30)が含まれています。

英語環境で利用時のテクニカル サポートには、別途インシデント サポートの購入が必要になります。

※2: メンテナンス期間分の価格です。



# I. Arcserve Email Archiving 編

## 2. 価格(2)

- ライセンスとメンテナンスをセットで購入ください。  
ライセンスのみの購入はできません。
- パッケージ製品の提供はありません。
- 新規購入および更新時の価格など、その他の価格については  
弊社Webサイトで確認ください。

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/>



# I. Arcserve Email Archiving 編

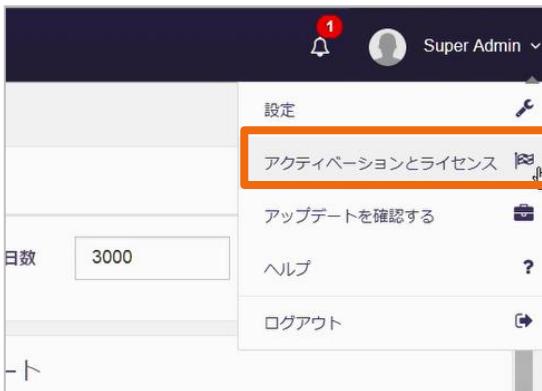
## 3. ライセンス アクティベーション

- ✓ ライセンスは Arcserve ライセンス ポータルに登録されます。
- ✓ 操作方法は Arcserve Email Archiving 管理ガイドを参照ください。

参考資料: オンラインで Arcserve Email Archiving ライセンスをアクティブ化する方法

[http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Licensing/Available/JPN/HTML/LIC/Default.htm#LicensingGuide/super\\_admin\\_license\\_activation.htm](http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Licensing/Available/JPN/HTML/LIC/Default.htm#LicensingGuide/super_admin_license_activation.htm)

① ライセンス登録開始



② 必要事項入力し「アクティブ化」クリック

③ 届いたメールの「アクティブ」をクリック





# I. Arcserve Email Archiving 編

## 4. 良くあるご質問と回答

Q1) 送信を行わず受信専用のメールボックスにライセンスは必要ですか?

A) 必要ありません。送信を行うメールボックスに対してのみライセンスが必要です。

Q2) 退職者のメールボックスを一定期間保管していますが、これにもライセンスが必要ですか?

A) 必要ありません。ライセンス不要で、新規アーカイブ以外の、検索、ダウンロードなどの管理操作を過去メールに対し実施できます。そのライセンスは新規アーカイブが必要な他の、有効なメールボックスに再割り当てすることができます。

Q3) アーカイブ対象のメールボックス数が購入済ライセンス数を超過した場合、どうなりますか?

A) 警告を出した後、30日経過時点で管理者を除く全ユーザがArcserve Email Archivingにアクセスできなくなります。それまでにライセンスを追加購入するか、アーカイブ対象メールボックスを減らしてください。

Q4) 負荷分散のためにArcserve Email Archiving サーバの複数台導入を検討しています。この場合、

購入するライセンス数が変わりますか?

A) いいえ。Arcserve Email Archiving サーバの台数は必要なライセンス数に影響しません。ライセンスはアーカイブ対象のメールボックス数分を購入ください。

その他の良くあるご質問と回答は以下から確認ください。

よくあるご質問と回答: <https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2020/06/ema-faq.pdf>



## II. Arcserve Email Archiving Cloud 編

### 1. ライセンス ルール

Arcserve Email Archiving Cloudをご利用いただく場合

契約いただいた**ストレージ容量の範囲内**であれば

メール アカウント数の制限なく、ご利用いただけます

Exchange Server  
Microsoft 365 / G Suite  
Postfix



メールサーバ

アーカイブ

Arcserve Email Archiving Cloud





## II. Arcserve Email Archiving Cloud 編

### 2. 価格

新規購入ライセンス価格 ※1

製品名称 (ストレージ容量 ※2)	1年サブスクリプション 価格 (税別)
Arcserve Email Archiving Cloud - Storage Capacity - 1 TB	¥525,000
Arcserve Email Archiving Cloud - Storage Capacity - 3 TB	¥1,125,000
Arcserve Email Archiving Cloud - Storage Capacity - 5 TB	¥1,500,000
Arcserve Email Archiving Cloud - Storage Capacity - 10 TB	¥2,400,000
Arcserve Email Archiving Cloud - Storage Capacity - 20 TB	¥3,750,000
Arcserve Email Archiving Cloud - Storage Capacity - 30 TB ※3	¥4,500,000

※1: Arcserve Email Archiving Cloud はサブスクリプションによるご提供となります。

サブスクリプションには契約期間中のテクニカルサポート(平日9:00-17:30)が含まれています。

※2: メールデータのアーカイブ先のストレージ容量をご購入ください (対象アカウント数は無制限です)

※3: 30TB以上のストレージを購入予定の場合は、弊社または販売店までご相談ください。



## II. Arcserve Email Archiving Cloud 編

### 3. 良くあるご質問と回答

Q1) Arcserve Email Archiving Cloud はどのようなライセンスの特長を持つ クラウド サービスですか？

- A) 購入いただいたストレージ 容量の範囲内であればメール ボックス数の制限無く、メールをアーカイブできます。  
大容量のメール環境でもコストを抑え、クラウド上のメールをアーカイブできます。

Q2) Arcserve Email Archiving Cloudを利用する際、アクティベーションやライセンス操作が必要ですか？

- A) いいえ。ライセンスに関する操作は一切不要で、アクセス先のURLにアクセスいただければ、直ちに運用が開始できます。

Q3) 購入したストレージ容量に達した場合はどうなりますか？

- A) 購入したストレージ容量の 80%を超えた時点で指定のメール アドレスにアラート メールが送信され、90%を超えた時点で送受信メールのアーカイブが停止します。容量がこの上限に達する前に追加ストレージ のサブスクリプションを購入してください。

1 台の Arcserve UDP Cloud Archiving サーバの最大容量は 30 TB です。それ以上の容量が必要な場合は、弊社または販売店までご相談ください。

その他の良くあるご質問と回答は以下から確認ください。

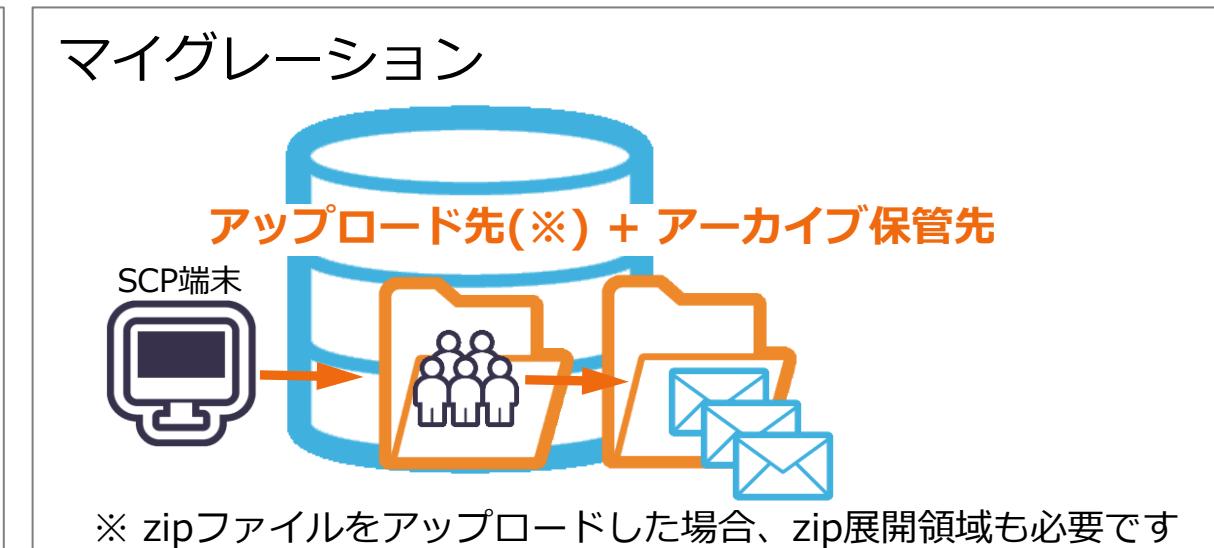
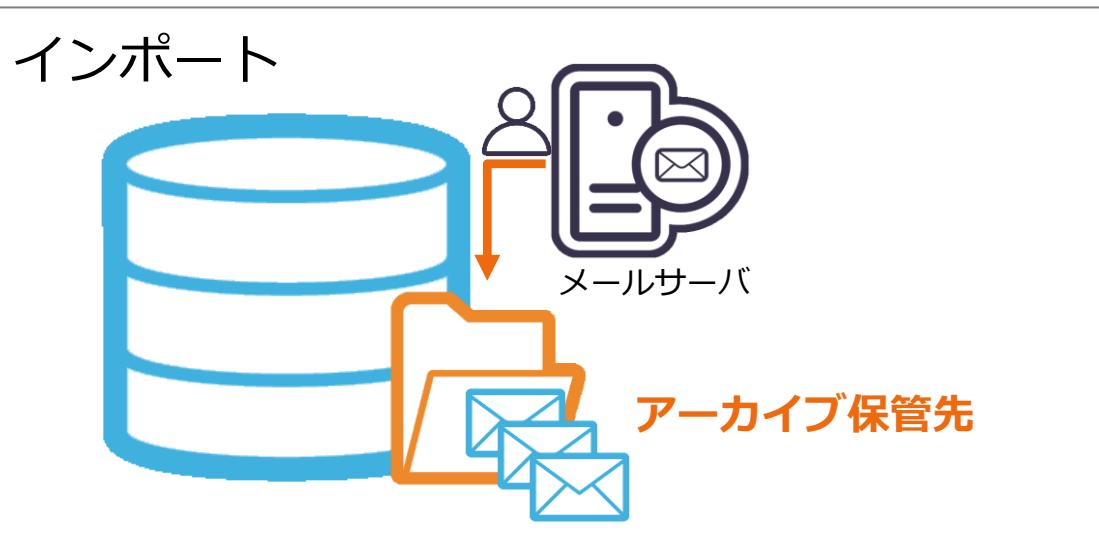
よくあるご質問と回答: <https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2020/06/ema-faq.pdf>



## II. Arcserve Email Archiving Cloud 編

### 4. 過去メールを取込む際のストレージ容量について

- **ファイルから一括**ですべての過去メールをアーカイブ（マイグレーション）する場合、pst、box、eml、zip 拡張子ファイルを、ご契約いただいたストレージ領域にアップロードしアーカイブすることができます。この際に、メールの保管先容量に加え、アップロード先容量 + メール容量と同等のワーク領域も含め、十分な容量を確保できるよう、お見積りください。マイグレーション完了後はアップロードファイル含めアーカイブ領域以外のファイルは自動で削除されます。
- **アカウントごとに**過去メールをアーカイブ（インポート）する場合は、アーカイブ保管先の容量のみが使用されます。



マイグレーションの操作手順はユーザガイドを参照ください:

[http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Email-Archiving/Available/JPN/Bookshelf\\_Files/HTML/adm/default.htm#ArchAdmin/administrator\\_manage\\_migration.htm](http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Email-Archiving/Available/JPN/Bookshelf_Files/HTML/adm/default.htm#ArchAdmin/administrator_manage_migration.htm)



## III.用語集

### ◆ ライセンス プログラム

期限無く製品を利用できるライセンスと、メンテナンスをセットで  
購入いただけます。メンテナンスは1年、3年、4年、5年契約があります。

### ◆ サブスクリプション

購入した期間中、ライセンスとメンテナンスが有効になります。  
Email Archivingの場合、1年または3年の期間で購入できます。

### ◆ メンテナンス

製品アップグレードとテクニカル サポート（平日9:00–17:30）が含まれており、購入製品を安心して利  
用いただけます。



# その他の情報と、お問い合わせ先



## i. 価格表

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/>

- ✓ 新規ライセンス、メンテナンス更新価格のSKUなど詳細を確認できます。



## ii. カタログセンター

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/catalog-center/>

- ✓ カタログ、製品情報、よくあるご質問と回答、お客様事例などを参照できます。



## iii. 製品マニュアル

<http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Email-Archiving/available/JPN/Content/Home.htm>

- ✓ リリースノート、展開および構成ガイド、管理ガイドを参照できます。



## iv. Arcserve ジャパン ダイレクト（購入前のお問い合わせ）

フリーダイヤル： 0120-410-116

（平日 9：00～17：30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます）

<https://www.arcserve.com/jp/about/contact/>